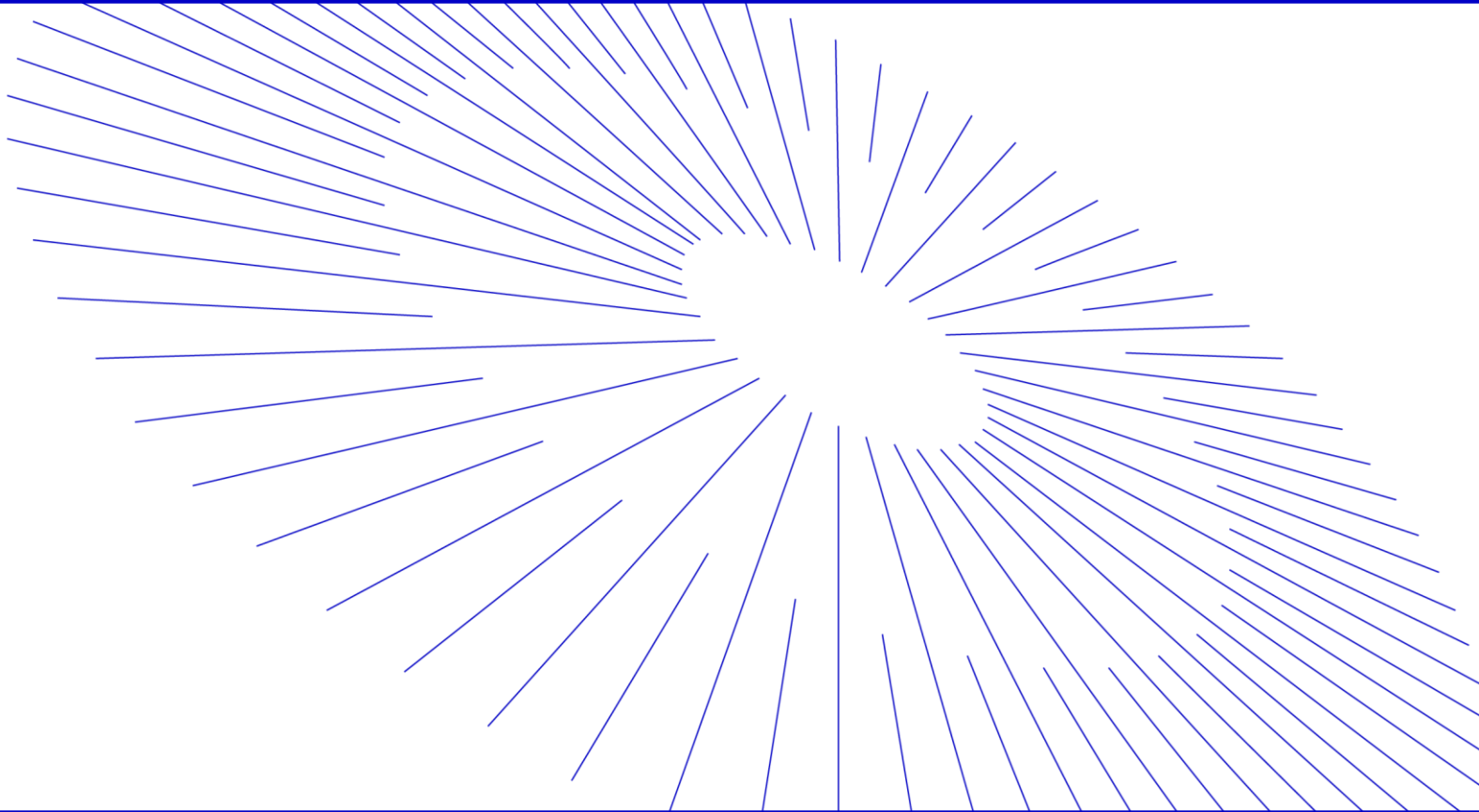


# Smart Construction Quick3D 2024.3.5リリース版について

---



EARTHBRAIN

Smart Construction Quick3D(以下SC Quick3D)のアップデートについて、以下の日程・内容にてリリースを致します。

**日程：日本時間 3月5日(火)(予定) 18:00~20:00**

**(リリース作業中は、一時的にアプリが使えなくなります。)**

- モバイルアプリ：アプリの自動アップデートをONにしていない場合は、App-Storeにて手動でアップデートしてください。
- Webアプリ：本リリース内容については自動的にアップデートされ、ご利用者並びにご利用中のデータにも影響はございません。

NO.	現行最新	今回リリース
モバイル	Ver1.64	Ver1.65
WEB	Ver1.6.10	Ver1.6.11

NO.	対象機能	対象	概要	詳細
1	SfMアップロード機能	モバイルアプリ	<b>新機能追加です。</b> SfMアップロードを行う際に当該設定項目を選択することで、自動でdashboardにアップロードできるようになりました。	P.3にて詳細説明しています。
2	SfMアップロード機能	モバイルアプリ WEBアプリ	<b>機能改善です。</b> 従来、SfM処理後の座標系の設定について、パーソナル設定から設定を変更する必要があり、座標系の連携を行わないプロジェクトがある場合に、一度パーソナル設定を開き、設定を変更してからアップロードを実行する必要がありました。本リリースから、撮影したプロジェクトによってアップロード時に座標系連携のON/OFFを選択できるように改善いたしました。	P.3にて詳細説明しています。 従来のパーソナル設定の項目は、アップロード時のダイアログのデフォルト値の設定を変更するために使用可能です。

NO.	対象機能	対象	概要	詳細
3	点群密度変更機能	モバイルアプリ WEBアプリ	<b>不具合対策です。</b> 以前のリリース時に操作性を改善した際の影響で、密度変更機能が利用できない状態になっていたため、当該機能を非表示に致しました。	左記の通り。
4	ヘルマート変換	モバイルアプリ WEBアプリ	<b>不具合対策です。</b> ヘルマート変換実施済みのプロジェクトでSfM処理完了点群を開くと、選択・処理に使用済みの点が表示されない事象が起きておりましたので、修正いたしました。	左記の通り。
5	座標系変換	モバイルアプリ WEBアプリ	<b>不具合対策です。</b> Smart Construction Dashboard上で現場をインポートしていない場合、SfM処理後の座標系をdashboardに合わせる設定をONにしてアップロードすると、本来であれば座標系変換に失敗してそのまま元の座標系が表示されるべきですが、座標系情報がなしの状態に表示されてしまう事象が発生しておりました。本リリースで、インポートされていない場合は、SfM処理後の変換前の座標系が表示されるように修正いたしました。	先の通り。



## アップロード時のダイアログ

設定ONの状態ですアップロードすることで、SfM処理後に、Smart Construction dashboardに自動で点群をアップロードします。本機能を利用する場合、SfM処理後の座標系変換がONになっている必要があります。

設定ONの状態ですアップロードすることで、SfM処理後に自動でSmart Construction dashboardで登録されている座標系と一致させます。

## パーソナル設定

左記設定値のデフォルト値の設定です。

